

目標達成計画

作成日: 令和元年10月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域運営推進会議への参加メンバーが少ない。	薬局、消防団、知見者等の参加を働きかけることによって意見交換が増えるようになる。	かかりつけ薬局に参加を呼びかける。消防団、知見者の参加の働きかけは町内会長さんに紹介して頂き、運営推進会議への参加を呼びかける。	6ヶ月
2	26	介護計画に反映させる利用者・家族の意見は記録されているが、介護計画への反映や繋がりが確認できない。	管理者・計画作成担当者だけ把握するのではなく、職員たちに「見える化」をすることによって、見えてこなかった視点が増えるようになる。	いつ、どこで、誰と、どのようにしてをケア日誌に落とすことによって自然に「見える化」となり、それをユニット会議で話し合い、より良い介護計画へと繋げる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。